

市議会だより



はんにやいん しだれざくら

▲般若院の枝垂桜

(提供者：永井 正 H 31. 4. 1 撮影)

目 次

第1回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	4 ~ 5
請願・陳情の議決結果	5
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	6 ~ 10
委員会審査報告	11
選任・任命・編集後記	12

平成31年第1回定例会

第1回定例会は、2月26日から3月14日までの17日間の会期で開かれ、2019年度（平成31年度）一般会計・各特別会計の予算及び各議案等の審議を行いました。また、15名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

平成31年第1回定例会

※2019年5月1日より、元号が「令和」となりましたが、第1回定例会は2、3月中に開催されたことから、本紙では「平成」を用いています

条例等

▼龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

不法投棄、特に不適正残土事業に対する指導体制を強化するため、当該事業の対応経験を有する警察官OBなどが高度に専門的な事項に関する助言や援助、さらには実際の対応事務を行うことができるよう、地方公務員法第3条第3項第3号に規定する「顧問」の役割を担う者として、非常勤特別職に「不法投棄等対策管理官」を追加しようとするものです。

▼龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について

健診の受診を促進し、がんの早期発見や正しい健康意識の普及を目的として、平成31年度において特定の年齢に達した方に対して、がん検診等に係る費用を無料とするため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市保育士等修学資金貸付条例の一部を改正する条例について

市内の保育所や認定こども園、幼稚園等における保育士や幼稚園教諭等の人材の確保を図るため、貸付金の額の引き上げを行うとともに、対象となる職種や貸付期間に係る規定の明確化のための改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

「災害弔慰金の支給等に関する法律」及び同法施行令の改正に伴うもので、これまでこれらの法令で定められていた災害援護資金の貸付利率及び保証人を付けるかどうかについて、条例で定めることとなり、また、償還方法に月賦償還が追加されたことから、所要の改正を行うものです。

▼牛久市の公の施設を本市住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について

平成14年12月に議会の議決を

経て締結した牛久市との「公の施設相互利用に関する協定」について、牛久市の「牛久運動公園」内の「武道場」と「会議室兼トレーニング場」の2施設を追加するとともに、「牛久市エスカード生涯学習センター」内の施設については、変更を行うため、地方自治法第244条の3第3項の規定に基づき、議会の議決を求めます。

補正予算

▼平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第7号）

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ、2億4011万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、252億2194万円とするものです。

予算

▼平成31年度龍ヶ崎市一般会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ250億5000万円（前年度比3億9000円、1.6%増）とするものです。

▼平成31年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額を、それぞれ75億700万円とするものです。

▼平成31年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額を、それぞれ22億5900万円とするものです。

▼平成31年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額を、それぞれ48億8700万円とするものです。

▼平成31年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額を、それぞれ14億5400万円とするものです。

▼平成31年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額を、それぞれ5億1200万円とするものです。

審議された議案の主なもの

◆平成31年度各会計予算（一般会計及び8つの特別会計）

◆龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

◆龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
[審議結果は4、5ページ]

質 疑

議案に対して、3名の議員が質疑を行いました
その一部を掲載します

◆議案第4号 龍ヶ崎市 職員の勤務時間、休暇等 に関する条例の一部を改 正する条例について

金剛寺議員 条例制定の経緯、社会的背景について、また、規則で定める内容について伺います。

総務部長 少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や働く方々のニーズの多様化が進む社会的背景のもと、国は労働者が置かれている個々の事情に応じて多様な働き方を選択できる社会の実現に向けて、働き方改革を推進することとしました。その働き方改革の大きな柱の一つが、長時間労働の是正です。

本年4月1日から、労働基準法の改正に伴い、時間外勤務の上限規制が導入され、民間においては罰則規定が設けられたほか、国家公務員においても人事院規則の改正

により、民間同様の時間外勤務の上限を定めるなど、国を挙げた取り組みとなっております。このようないことから、当市においても、国に準じて時間外勤務の上限を定めるための条例改正を行うものです。

具体的には、その上限を原則として1カ月につき45時間、年間360時間とするほか、大規模災害への対応や期限が定められている重要な法令、施策の立案等、公務の運営上、真にやむを得ない事情がある場合においては、1カ月につき100時間未満、複数月平均80時間、年間720時間までと定める予定です。

本年4月1日から、労働基準法の改正に伴い、時間外勤務の上限規制が導入され、民間においては罰則規定が設けられたほか、国家公務員においても人事院規則の改正

◆議案第5号 龍ヶ崎市 特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償 に関する条例の一部を改 正する条例について

深沢議員 不法投棄等対策管理官に、警察官OBを採用された理由と、その主な役割について伺います。

産業経済部長 本市の不適正残土事案については、市条例に基づき担当職員が指導等を行っていますが、近隣自治体と同様に、悪質行為者による事案も発生しており、市職員だけでの対応は非常に困難な状況です。このような不適正残土事案の対応や指導、監督体制を強化するため、不法投棄等対策管理官を新たに設けるものです。

不適正残土事案を引き起こす行為者などについては、反社会勢力などとの関係のある者であるケー

スが多く、その対応に当たっては、近隣自治体などと同様に、茨城県警OBが適任と考えています。県警OBであれば、

同様に県警OBを雇用している自治体との連携や情報交換に加え、地元警察署や県警本部などの連携や調整がより図りやすくなるものと考えています。

業務内容は、残土や不法投棄等のパトロール、不適正事案の指導や現場への立ち入り、それに加え、不当要求行為などに対する助言や対応となります。職務は、地方公務員法第3条第3項第3号に規定されている顧問の役割を担うことから、特別職非常勤職員として、平成31年度において茨城県警OB1名の委嘱を予定しています。

不適正残土事案を引き起こす行為者などについては、反社会勢力などとの関係のある者であるケー

◆議案第7号 龍ヶ崎市 保育士等修学資金貸付条 例の一部を改正する条例 について

伊藤議員 平成28年度からの貸付人数、市内施設採用人数の実績を伺います。

また、平成30年度に申請し、平成31年度も継続して貸付を受ける場合でも、貸付額の改正が適用になるのでしょうか。

福祉部長 保育士等修学資金貸付制度を創設した平成28年度から今年度までの実績は、平成28年度が12人、平成29年度が4人、平成30年度が2人、合計18人の学生から修学資金の貸付申請を受け付けています。

7人が就職を迎えました。そのうち6人が市内の保育園や幼稚園に就職し、保育士等として活躍しています。残りの1人については、今後市内の施設に保育士等として就職したいとの意向を示していただいています。

また、平成30年度に申請し、平成31年度も継続して貸付を受ける場合でも、改正前の月額3万円ではなく、改正後の月額5万円が適用される制度設計となっております。

また、平成30年度に申請し、平成31年度も継続して貸付を受ける場合でも、改正前の月額3万円ではなく、改正後の月額5万円が適用される制度設計となっております。



◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、次ページで紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果
第 1 号	龍ヶ崎市職員の修学部分休業及び高齢者部分休業に関する条例について	全員賛成で可決
第 2 号	龍ヶ崎市職員の自己啓発等休業に関する条例について	全員賛成で可決
第 3 号	龍ヶ崎市職員の配偶者同行休業に関する条例について	全員賛成で可決
第 4 号	龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 5 号	龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 6 号	龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について	全員賛成で可決
第 7 号	龍ヶ崎市保育士等修学資金貸付条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 8 号	龍ヶ崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 9 号	龍ヶ崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 10 号	龍ヶ崎市農業振興地域整備促進協議会条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第 11 号	牛久市の公の施設を本市住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について	全員賛成で可決
第 12 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第 7 号）	全員賛成で可決
第 13 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 5 号）	全員賛成で可決
第 14 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）	全員賛成で可決
第 15 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）	全員賛成で可決
第 16 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 4 号）	全員賛成で可決
第 17 号	平成 3 0 年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計補正予算（第 4 号）	賛成多数で可決
第 18 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市一般会計予算	賛成多数で可決
第 19 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
第 20 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算	全員賛成で可決
第 21 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計予算	全員賛成で可決
第 22 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算	全員賛成で可決
第 23 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第 24 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	賛成多数で可決
第 25 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
第 26 号	平成 3 1 年度龍ヶ崎市工業団地拡張事業特別会計予算	賛成多数で可決
第 27 号	龍ヶ崎市副市長の選任について	全員賛成で同意
第 28 号	龍ヶ崎市教育委員会教育長の任命について	全員賛成で同意
第 29 号	龍ヶ崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成で同意
第 30 号	龍ヶ崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成で同意

議案番号	議 案 件 名	議決結果
報 告	第1号 専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [除草作業に使用していた刈払機によって小石が飛散し普通乗用車を破損させた事故]	全員賛成で承認
	第2号 専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [当市公用車に他市の公用車が接触した事故]	全員賛成で承認
	第3号 専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [普通乗用車が対向車線から右折しようとした普通乗用車を避けようとして龍ヶ崎市文化会館の敷地内の縁石を破損した事故]	全員賛成で承認
	第4号 専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [普通乗用車が対向車線から右折しようとした普通乗用車を避けようとして龍ヶ崎市文化会館の敷地内の縁石を破損した事故]	全員賛成で承認

◆◆◆提出された請願・陳情は次のように決まりました◆◆◆

※請願・陳情の内容については、市議会ホームページで公開しております。

※賛否が分かれた請願・陳情（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しております。

番 号		件 名	議 決 結 果
平成31年 請願第1号	新規	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	賛成少数で 不採択
平成31年 請願第2号	新規	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択 の請願書	賛成少数で 不採択
平成30年 陳情第1号	継続	佐貫駅のホームと電車の隙間の早急な対策を求める陳情書	賛成少数で 不採択
平成31年 陳情第1号	新規	コミュニティバスの値上げに反対する陳情書	賛成少数で 不採択

◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 陳情 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																				
		賛 成	反 対	金 剛 寺	伊 藤	岡 部	石 引	久 米 原	山 宮	深 沢	札 野	福 島	山 崎	後 藤 (光)	滝 沢	椎 塚	大 竹	後 藤 (敦)	寺 田	杉 野	鴻 巣	大 野		
議17	可決	15	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議18	可決	13	4	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
議19	可決	15	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議24	可決	15	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議26	可決	15	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H31 請1	不採択	3	14	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
H31 請2	不採択	2	15	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
H30 陳1	不採択	5	12	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
H31 陳1	不採択	4	13	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

「YouTube 龍ヶ崎市議会チャンネル」をご覧ください

龍ヶ崎市議会では、本会議の様子をYoutubeで動画配信しています。

チャンネルにご登録いただくと、新しい動画が公開された際や、ライブ配信が開始された際、通知を受け取ることが可能となります。是非、チャンネル登録をよろしくお願いします！



金剛寺 博 議員

「中小企業振興条例」の制定を求める

議員 「中小企業振興条例」は、各関係者との役割を明確にし、総合的な支援を図る上で必要であり、事業者、関連団体との意見も踏まえて、平成31年度中に条例を制定したいと考えています。

新保健福祉施設の早期建設を求める

議員 保健センターの現状を伺います。
健康づくり推進部長 築37年、玄関ロビーが中央にあり、健診時は玄関付近で混雑、待合場所も狭く、廊下、屋外まであふれてしまします。職員は31名で、事務室が手狭です。
議員 新保健福祉施設の建替えは、平成28年に基

新規就農者経営支援制度について

議員 前議会でも要望した市独自の新規就農者支援制度について、平成31年度予算の内容を伺います。

「介護難民」を出すな！（第12弾）

―解消どころか急増する特養待機―

議員 市内特養各施設への当方での聞き取り調査（2月実施）では、何と2200人の待機でした。そこでお尋ねします。直近での特養待機人数は。

福祉部長 前年4月1日現在の情報に基づき、県から市町村へ本年1月に調査依頼があり報告中ですが、暫定値で63人と把握しています。

議員 県の前年4月1日の元データからの数字です。で、現時点では、もっとも待機者が増えていると思われまます。先程の調査結果220人が、全て重複して申し込んでいるとしても、その半分110人となり、増加していることは明白です。6年後の「2025年問題」を控え、加速度的に増加します。現在の家族構成の在り様を考えれば、特養への希望者は確実に増加している待機者、その家族

杉野 五郎 議員

乗り合いタクシーの行き先拡充について

議員 乗り合いタクシー事業者への利用者は年々増加しています。限られた場所だけでなく、せめて市内の病院は何処でも行けるようにして欲しいと思えますが、いかがでしょうか。

市民生活部長 市民の皆様から様々なご要望をいただいています。目的を増やすことにより、

2022年の成人式について

議員 2023年1月に予定されている成人式は18歳、19歳、20歳の方々が一堂に成人式を迎えまます。課題がたくさん見えてきます。今から市民に周知が必要なのではないでしょうか。

教育部長 この時期は対象者の大半が高校3年生であること、成人式の開催時期を例年どおり1月とした場合、受験や就職を控えた重要な時期に重



▲乗り合いタクシーの行き先拡充を！

山宮 留美子 議員

掲載以外の質問項目

◆幼児教育・保育の無償化について

掲載以外の質問項目

◆防災行政無線のデジタル化について

ごみ減量について

久米原 孝子 議員

議員 当市のごみ減量の現状について伺います。
産業経済部長 一人当たりの排出量は年々微減という状況です。市民の皆様のご協力をいただきながら取り組んでいます。成果を上げることができない状況です。

議員 具体的な取り組みが必要になってきます。以前提案をしました燃やすごみ袋の中袋を作ってはいかがでしょうか。

産業経済部長 中袋について、市民の皆様のニーズや取り組んでいる自治体の事例を研究させていただき、中袋の製造は検討していきたいと思えます。

議員 燃やすごみ袋の中袋は市民の皆様から要望があります。ごみ減量にもつながると思えますのでよろしくお願ひします。

食品ロスの取り組みについて伺います。家庭系は年々減少傾向にありま



▲食品ロス削減を！

すが、事業系は増加傾向にあります。食品ロスを削減することは、環境面や処分費を考へても有効な手段です。食品ロスから発生するごみを減らす今後の取り組みについて伺います。

産業経済部長 飲食店などに対する食品ロス削減に取り組んでいきたいと考えています。

議員 事業系の方への具体的な取り組みをお願ひします。また、小さい頃から食べ物大切さを教えることは大切です。食育環境教育の取り組みもお願ひします。

掲載以外の質問項目

- ◆子育て支援について
- ◆学習環境の整備について

親守詩（おやもりうた）について

深沢 幸子 議員

議員 言葉・心・親子を繋ぐ親守詩茨城県大会に参加してはいかがですか。
教育部長 親守詩の参加も含め、家庭教育の充実に向け効果的な取り組み方法を考へていきます。

議員 発達性協調運動障害は、認知度が低い。教職員が作業療法士等から知識、対応を学ばれては

発達障がい（発達性協調運動障害）について

消費税率引き上げ及び軽減税率について



▲「親守詩」…親と子の心を繋ぐ詩

いかがですか。
教育部長 必要に応じて当該研修を組み入れていきたいと思ひます。

議員 消費税率引き上げ時に、消費税増収分を活用した全世帯型社会保障は、子どもから高齢者まで必要に支援が行き渡り、誰も置き去りにしない社会保障です。その中で公明党が力強く推進した軽減税率、消費税引き上げ後の負担軽減策、プレミアム商品券の市の対応について伺います。

福祉部長 関係各課と実施に向けた協議を行っていきます。
議員 補助対象期間が今年9月30日までの、複数税率対応レジ補助金の周知徹底をお願いします。
産業経済部長 中小企業・小規模事業者等に有効な支援なので、積極的に周知します。

児童虐待防止について

札野 章俊 議員

議員 市として、児童虐待を防止し、未然に防ぐ体制は検討されていますか。
福祉部長 警察署、児童相談所、民生委員、児童委員、教育センターなどをメンバーとする、龍ヶ崎市子どもを守るネットワーク会議を組織し、その家庭の状況に応じた適切な支援に努めています。

議員 親たちを巻き込んだ虐待防止のキャンペーンや、子育てに関する教育が必要ではないですか。
福祉部長 児童虐待に関する認識を、より多くの方々に知っていただくための啓発や、家庭児童相談室や子育て世代包括支援センターなどの相談窓口を周知していく考えです。緊急通報先189（いちばやく）を周知し、児童虐待防止問題に対する深い関心と理解を得られるよう努めます。

議員 きめ細かい虐待防止の取り組みのため、現場の声を聞き、市独自の条例をつくる必要があるのではないですか。
福祉部長 茨城県子どもを虐待から守る条例が、4月から施行されます。まずは、この条例の基本理念を踏まえ、関係機関と連携を強化し、児童虐待防止について取り組んでいく考えです。

議員 親たちを巻き込んだ虐待防止のキャンペーンや、子育てに関する教育が必要ではないですか。
福祉部長 児童虐待に関する認識を、より多くの方々に知っていただくための啓発や、家庭児童相談室や子育て世代包括支援センターなどの相談窓口を周知していく考えです。緊急通報先189（いちばやく）を周知し、児童虐待防止問題に対する深い関心と理解を得られるよう努めます。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

大竹 昇 議員

新しい農業について

議員 新しい農業への挑戦として、水稲・畑作面積、荒廃農地面積、山林・竹林の面積を伺います。

産業経済部長 平成30年4月現在、田が2414ha、畑が961ha、荒廃農地が133.6ha、山林・竹林が659haです。

議員 スマート農業のエネルギー利用技術の一つである竹林を活用している実例、及び国・県・市の支援策等を伺います。

産業経済部長 淡路市では、竹チップバイオマス温水ボイラーが、市内の福祉施設、園芸施設、工場、温浴施設に導入され、重油使用量の減少、二酸化炭素の削減に寄与し、支援制度として、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金等のほか、岐阜県や高知県では、木質バイオマス利用施設導入促進事業補助金や、木質資源利用促進事業

補助金など、独自の支援制度を設けている自治体もあります。

議員 放置山林・竹林の間伐採や竹チップの資源利活用のオランダ型スマート農業の誘致に関して、市の考え方を伺います。

副市長 NTTデータ経営研究所によると、日本の市場規模は2020年度300億円と予想されています。オランダ型のスマート農業からは、作業の効率化、低コストの技術、経営のノウハウ等を学び、当市の特性を踏まえたスマート農業を目指すことが肝要と考えます。

掲載以外の質問項目

◆サプラ周辺の商業地の活性化について

◆住居表示の変更と中心市街地の観光地としての活性化に向けて

後藤 光秀 議員

龍ヶ崎FMラジオ開局について

議員 コミュニティラジオは情報発信のみならず災害時にも強みがある。当市で開局する場合の効果、メリットや課題、条件整備を伺います。

市長公室長 地域密着型メディアの特性を生かし、即時伝達が必要な臨時情報やイベント情報等をリアルタイムで発信できること、市民や地元企業が放送や制作に参加できるコミュニティ活性化、災害時において難聴地域への手段として期待できる。課題は運営方法の問題、

開局や運営に必要な経費です。総務省調査では、放送局の4割が赤字、三百を超える放送局のうち二十数局が廃止に至っています。

議員 魅力も期待も十分認識していると伺えます。音楽協会や文化協会をはじめ当市には市民活動団体も多い。オープンスペースでいかに費用を抑えて市民サービスをやるか。スタジオ設備や機材など当然かかるものはありますが、例え4割が赤字だとしても6割は黒字だということに目を向けてほしい。

出し山、野原町の安全対策について

議員 野原町コスモスタンドから東側へ進んだ一つ目の交差点では、過去に大きな交通事故がありました。地元の声である、横断歩道設置の要望を再検討していただきたい。

確認したところ、信号機の異なる交差点と距離が近いと確認したところ、信号機のある横断歩道を新規に設置できないが、少し東側へ離れた位置であれば再検討できると伺いました。新たな設置場所をご検討の上、交通防犯課へご相談ください。

滝沢 健一 議員

小・中学校におけるトイレの洋式化について

トイレの洋式化について

議員 当市の学校もトイレの洋式化が進められています。聞き取りによると、学校では和式トイレの方が使われているというところで、これはどういうことなんだろうと言います。洋式トイレは座ると冷たいから、和式トイレを使っているというところらしいです。

家庭の洋式トイレは、ほとんどが暖房便座でウォシュレットがついていますので冷たく感じることはありませんが、学校のトイレにはこのような機能がありません。

要望にもなりますが、今後トイレの洋式化を進めていく際には、暖房便座機能が付いた洋式トイレにしてはいかがですか。

教育部長 ご指摘の暖房便座については、学校においては普及途上にあります。トイレは毎日使うものから、次はトイレの利便性を向上いただくよう要望いたします。

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

石引礼穂 議員

交通動線について

議員 「わくわく楽しい龍ヶ崎」をつくっていききたいという思いで、この4年間一般質問を行ってきました。今回は利便性という観点から、交通動線について質問をしていきます。

実施していただけるように茨城県へ要望をしているところでです。

議員 交通量調査のデータ等を活用して、今後の道路計画を立てて、それを市民の方々や、これから市民となられる可能性のある方々に発信して共有していき、龍ヶ崎の未来はこんな感じになりますよ！もつと住みやすくなりますよ！と思ってもらえるようにしていかなければいけないと思います。データがなくて、やみくもに道路計画を行うのは非常にまずいことだと思いますし、ニーズとのミスマッチを起こして無駄な投資を繰り返すことになってしまいかもしれません。どうすれば龍ヶ崎はもっと住みよくなるのか、交通動線の面からもぜひ考えていただきたいと思います。

都市整備部長 交通量調査につきましては、市独自の調査は行っていません。しかし、潮来街道と県道美浦栄線が交差する半田町の交差点については、地元からの要望を受け、県職員と市職員による状況確認を行っており、交差点改良を

掲載以外の質問項目
◆情報発信について

伊藤悦子 議員

「道の駅」護岸工事中止の責任と建設は中止を

議員 牛久沼の護岸工事は、軟弱地盤が見つかり、中止です。見抜けなかった設計業者の責任はいかが考えますか。

を求めます。

市長 護岸工事に関しては、コンサルタント会社だけに責めを帰すだけでなく、発注者側として重く受け止め、反省してまいります。水防災の観点から、費用負担が、大幅に膨らむことのないように、護岸を行い、「道の駅」整備を進めます。

議員 開設時期はどうなりますか。また、かかる費用は設計業者の負担と考えますが、いかがですか。

市長公室長 工事内容の大幅な変更が必要となり、市・県・設計業者と修正設計協議を進めています。現設計業者に責任をもって修正設計をさせています。

議員 龍ヶ崎都市計画マスタープランは広域の視点に大きく欠ける。近隣自治体と連携した取り組みと、それに合わせた計画の見直しについての見解を。

市長公室長 建設的な提案だが、まずは既存市街地の都市機能充実、人口定着を図る事が重要と考える。

議員 25メートル下までいかなないと、きちんとした岩盤がないといえます。中止すべきです。

議員 佐貫駅近くにあれだけ未開発エリアがある当市は、まだまだ伸び代がある。人口減少を仕方ない事と諦めず、人口増加を目指そうという意気込みが欲しい！

議員 コンパクトなまちづくりより先に、公共交通網の拡充が必要では？

市長公室長 2020年度中の開業が目標です。具体的な工事費用の算出には至っていません。

議員 市民の命と健康を守る国民健康保険について

議員 市民の方から若者の考え、声が届きづらいという趣旨の意見をいただきたい。若者の市民参加について当市の認識は？

議員 若者世代が極端に低い。これは関心の低さの表れでは。市政や地域への関心を高める事が大切。

議員 現在でも約17億円かかります。さらに護岸工事の追加費用があれば、財政への影響が出ます。市民からも「道の駅」でなく、公園でもいいとの意見もあります。中止

掲載以外の質問項目
◆市民の命と健康を守る国民健康保険について
◆よりよい保育行政について
◆コミュニティバス、乗り合いタクシーなどの移動手段の充実、料金の据え置きについて

都市整備部長 建設的な提案だが、まずは既存市街地の都市機能充実、人口定着を図る事が重要と考える。

議員 アンケート回収率は

議員 アンケート回収率は

議員 アンケート回収率は



一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

大野誠一郎 議員

牛久沼「感幸地構想」に疑問？

議員 100年先につながる「牛久沼感幸地構想」として、「観光地」から「感幸地」（幸せを感じる地）にしたい。「一日24時間、365日」、「平日、日曜、祝日」、市民の皆さんの憩いの場として、「牛久沼」を利活用したいと進めている。「感幸地構想」を読むと、「構想」の中核は、100年かけて「牛久沼の自然環境を創る」であるが、100年、200年かけてきた、今の自然環境を、今後100年かけて、どのように自然環境を創るのであるか。

市長 「自然を創る」という言葉そのものが、おこがましいというような印象を受けます。北山創造研究所の100年先を考えていこうという気概を、この「感幸地構想」から感じ取ってほしい。

議員 「気概の「感幸地構想」ですか。気概ですね。牛久沼の自然環境には最小限、手を加えないでいただきました。「構想」の中で欠落しているのが、「白鳥」の保護拡充、「コイ、ふな、ウナギ、わかさぎ」等の水産資源の保護拡充です。これは、どのように取り組むのですか。

産業経済部長 水産資源の保護を目的に稚魚の放流、今年度からは、ワカサギのふ化の放流を行っています。これからも支援を行っています。これから「白鳥」については、「道の駅」周辺に白鳥と触れ合えるスペースや、白鳥の子育てを見守れるような環境整備を検討していきたい。

議員 龍ヶ崎の名産、物産は少ない。牛久沼の水産資源を水産、物産にしてほしい。白鳥については、コブハクチョウの保護拡充は勿論のこと、シベリアからの「白鳥の飛来地」となる牛久沼にしてほしい。

後藤敦志 議員

児童虐待対応、市の組織体制強化を

議員 昨年度の当市の虐待認知件数は59件、単純に言えば、家庭児童相談員1人当たり30件の事案を抱えている計算です。多くの虐待事案に対して、現状の体制で人員は足りていますか。

福祉部長 児童虐待に対応するため、こども家庭課に家庭児童相談員2名を配置しており、業務は兼任ですが2名の担当職員と連携しながら相談業務等に当たっています。

児童虐待は新規事案だけでなく複数年の対応も必要です。

議員 人員不足によって、SOSを受けていたにも関わらず、救えるはずだった命を失ってしまうことは絶対にあってはいけません。人員を含めてしっかりと体制強化を図ってください。

福祉部長 補助制度については、福祉タクシーや移動支援などを提供している事業者、タクシードライバーの公平性の観点から、補助制度導入については慎重な姿勢が必要と考えています。

議員 営利に至らない範囲の料金で行われている福祉有償運送事業。事業継続が運営経費的に困難であることが課題です。そこで、継続して円滑に運営できるように、運行事業者に対して新たな補助制度創設を検討してはいかがでしょうか。

椎塚俊裕 議員

早期に市民霊園の開園を！

議員 龍ヶ崎市霊園基本構想を作成して3年、昨年の質問から1年、市営霊園開設に向けた進捗状況を伺います。

産業経済部長 当市の霊園基本構想を策定しました平成28年3月以降、市営霊園の事業化を進めるために候補地となり得るような土地を所有する方などに、霊園事業についてご説明し、協力を求めています。

現在、市営霊園の具体的な候補地を選定できるよう、所管課において調査や折衝を行っているところです。

議員 今後に向けた展開方策と課題について、市長の見解を伺います。

市長 新しい市民霊園ができませんので、もうしばらくお待ちくださいと言えるようにしていきたいと思えます。

議員 その点は、議員の皆様のご理解、ご協力をいただきながら進めていきますので、よろしくお願います。

議員 継承者が故人を身近に感じられるようにしなければ、将来的にも無縁墓等の問題は永久に解決しないと思います。死んだ後も後継ぎや家族の有無などで差別せず、公平に扱われる合葬墓を行政の責任で確保するべきだと思います。お墓の姿、スタイルは今後大きく変化していくものだと思います。



▲四季を感じ、公園の目指すような市民霊園の開園を

委員会 審査報告

第1回定例会では、3つの常任委員会と予算審査特別委員会が開催されました
委員長報告の一部を掲載します

総務

龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案5件、報告1件について審査しました。

龍ヶ崎市職員の修学部分休業及び高齢者部分休業に関する条例について、ほか2案件について「各休業制度について、近隣市町村の整備状況を伺います」との質疑に対し、「土浦市は平成17年度に修学、高齢者部分休業を、牛久市は平成26年度に配偶者同行休業を、つくば市は平成17年度に修学、高齢者部分休業を、平成20年度に自己啓発等休業を、平成30年度に配偶者同行休業を、守谷市は平成17年度に修学、高齢者部分休業を、平成20年度に自己啓発等休業を、平成29年度に配偶者同行休業を、稲敷市は平成24年度に修学、自己啓発等部分休業を、平成30年に配偶者同行休業を、それぞれ制定しています。取手市、かすみがうら市は制定していません」との答弁があり、採決の結果、いずれも全員異議なく了承しました。

文教福祉

龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例についてほか、議案7件、報告3件、請願1件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第7号）の所管事項、家庭児童相談事業について「相談件数が増えているということですが、その年齢層について伺います」との質疑に対し、「対象年齢は、基本的には児童福祉法に規定する18歳までですが、これまでかかわっていた児童については、18歳を超えても相談を継続しているケースがあります。様々な年齢を対象とした相談がありますが、小さいお子さんのケースについては相談時間が長くなる傾向があります。特に、虐待が疑われるケースについては、児童相談所や警察などと連携して対応しており、一時保護が必要となる場合もあります」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

環境生活

龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案4件、請願1件、陳情2件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）の所管事項、宅地耐震化推進事業について「委託料の大規模盛土造成地簡易地盤調査等について、調査内容、調査期間、また、調査結果を住民に説明するかどうかについて伺います」との質疑に対し、「簡易な地盤調査として、地盤の硬さを調査するオートマチックラムサウンディング試験を実施します。大規模盛土の地盤の調査を行い、さらに調査する必要があるかどうかを判定します。調査は平成31年度中に完了する予定であり、調査の結果、特に地盤の安定性に問題がないと判断されれば、住民へ調査結果を公表することは考えていません」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

予算審査

平成31年度各会計歳入歳出予算9案件について審査しました。

各予算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて、各1日延べ3日間、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、工業団地拡張事業特別会計の4議案については、いずれも賛成多数で了承しました。

また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、介護サービス事業特別会計の5議案については、全員異議なく了承しました。



選 任 ・ 任 命

▼副市長

任期は、平成31年4月1日から4年。

再任



かわむらみつお 川村 光男 氏

▼教育委員会教育長

任期は、平成31年4月1日から3年。

再任



ひらつかかずひろ 平塚 和宏 氏

▼固定資産評価審査委員会委員

委員会委員

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するための機関です。

任期は、平成31年4月1日から3年。

再任



のむらたいえん 野村 泰円 氏

新任



てらうちよしゆき 寺内 良征 氏

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、会議当日、市役所5階の議会事務局で、傍聴券に「住所」、「氏名」を記入するだけで傍聴いただくことができます。

なお、平成31年第1回定例会の本会議傍聴者数は、延べ39名でした。

委員会の傍聴は、会議当日の午前8時30分から会議開始までに、議会事務局で手続きをお願いします。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※議場に、車いす用傍聴席を設置しています。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議中は1階ホールのTVモニターで議会中継をご覧いただくことができます。傍にキッズコーナー（要保護者）もありますので、是非、ご利用ください。

次の定例会は

6月14日に開会予定

編集後記



暖かな日差しや、春の花の明るい彩りが、何か心をほっとさせてくれます。

3月定例議会は、任期最後の議会となりました。平成31年度予算審議が行われ、市民の暮らしにとって市政の在り方や税金の使い方について、慎重に審査を行いました。

今号は、4月21日に市議会議員選挙が行われたため、5月発行

「議会だより」に対するご意見・ご要望をお寄せください

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

ご意見やご要望などを、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せください。

お寄せいただきましたご意見等につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いませんことをご了承ください。

広報委員会

- 委員長 大竹 昇
- 副委員長 伊藤 悦子
- 委員 岡部 賢士
- 委員 札野 章俊
- 委員 福島 正明
- 委員 椎塚 俊裕

発行 龍ヶ崎市3710

龍ヶ崎市議会

電話 60-1566

FAX 60-1585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp